

三浦大輔新監督のもと、 今年も横浜DeNAベイスターズが 宜野湾市にやってきました!

2月は、県内各地でプロ野球の春季キャンプが行われ、宜野湾市にも、横浜DeNAベイスターズが、来シーズンのリーグ優勝、更には日本一を目指し、戦い抜く身体を鍛えるために、やってきました。



■ 南国の花でお出迎え



毎年、市内少年野球チームの皆さんの協力で花の植え付けを行っていた「グリーンコミュニティin宜野湾」も新型コロナウイルスの影響により中止となり、関係者のみで、10,000鉢の花を植え付け、南国の花でお出迎えしました。

■ 横浜一心&宜野湾一心



今年のスローガン「横浜一心」を庁舎前に掲げ、宜野湾市も一緒に応援。



■ アトムホームスタジアム宜野湾を訪問 キャンプを激励



例年、市内関係団体や応援する企業の皆さまも同行していましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、市長のみの訪問となりました。激励品をいただいた皆さまには、三浦監督から動画によるお礼のメッセージが届けられました。

贈呈団体および企業の皆さま

- 宜野湾市 ● 宜野湾市議会
- 横浜DeNAベイスターズ宜野湾友の会
- (一社)宜野湾市観光振興協会
- はごろもPMパートナーズ
- 宜野湾市商工会
- JAおきなわ宜野湾支店
- 宜野湾市飲食業組合
- 浦添宜野湾漁業協同組合
- (株)野高商会 ● (株)ジミー
- 沖縄県出店業事業協同組合
- オリオンビール株式会社
- 石垣牛専門焼肉金城
- 霧島酒造株式会社

■ 琉装 宜野湾の海を体験



(左から)海体験PR事業

オフの日に、VRゴーグルで宜野湾の海を体験する、今年入団した(左から)入江選手、池谷選手、牧選手